

# 廣報鳥取

鳥取市西町  
 發行所 鳥取市役所  
 編集室 鳥取市文化室  
 印刷所 馬場活版印刷所

救援感謝號  
 全國より見舞金  
 32063,958円  
 六月十日現在

あなたが お読みに なりましたら  
 お隣へ 廻して 下さい

回覽

## 全国のみなさまへ

心から感謝いたします  
 鳥取市長 入江 昶

今回鳥取市の大火被災につきましては、縣内はもとより、全国各地の皆さまから、心からなる御同情と御救援を賜りましたことを、こゝに改めて厚く御禮申し上げる次第であります。おかげで、灰燼の中から立ち上つた市民は、いま皆さまの御声援の中に、新たな希望に燃えて、復興のために懸命の努力を続けて居りますが、尙今後ともみなさまの御鞭撻を切に御願する次第であります。



高らかに響く建設譜

## 不燃都市の建設へ 全市民の御協力を

鳥取市大火復興事業豫算、厚生大臣、農林大臣、算の内、国庫補助対象とな 建設大臣、地財委員長等を 各種事業費十六億六千万 円及び国庫補助額九億一千万 円が承認されました。最 初これが予算の内容は随分又 各政党とも特に協力頂き 歴大なものでありましたが、 発表された通りに大規模減 凡てに於いて深い同情を され、また次第ではありま えたのでありました。 すが各省から法規上補助の 衷心より感謝、感激してい 対象とはならない事業につ る次第であります。もとよ りも補助決定を受けるが 市当局と致しましては、 如き前例のない取扱を受け 大火発生以来、今日に到る ました。又非常な早急な決 まで縣当局と眞に提携協力 受ける事が出来まして、 して不眠不休の努力を 受ける事が出て来まして、 傾倒して参つたのでありま ず、この様な大事業が断 断手出来るようになりまし ぐも早期に從来に其の例を 事事は罹災市民はもとより 見ない決定を見ました事は 市民皆様に共に眞に同慶に 耐えない次第であります。 何と致しましては市民各位 今回の火災につきましては 復興に對する熱意なる意 逸早く内閣に大火復興対策 意と協力を他ならないの 本部を設置せられ、總理大 であります。

罹災当初より縣当局は全員 一体となつて統一された正 確なる各種資料を速に提出 し、この資料に基いて議 方面とも終始緊密なる連 係を保ち、有効適切な陳情 を行つて頂きました。この 大きな功績は鳥取市の復興 史上に特筆大書すべきもの と信じています。茲に謹んで 縣御当局及び縣議會に對し 深甚の感謝を捧げるもので あります。

向本事業及び単独事業に對 する起債についても、引續 いて近く決定を見ることと なるべく居りますので、此 の上も、罹災市民を始め、 縣関係当局、縣議會、各位 の絶大なる御協力によりま して一日も早く理想の不燃 産業文化都市(鳥取)建設 くに立上つて頂きたいと念 する次第であります。

## 救援物資は

このよ様な基準で  
 配給されました

- 今回の火災で鳥取市に災害救助法が發令されましたが、被災者の皆さんに配給いたしました基準と、米 国救援物資の基準、尙災害救助法の抜要要領等を記し て御参考に供します。
- 災害救助法第二十三條の規定による援助の程 度方法及び期間(抜要要領)
- (一) 收容施設の供与  
 (1) 避難所設置のため支出する費用は左記を超えるこ とは出来ない。  
 既存建物利用の場合 一人一日三円以内  
 十八日より十日間(四月二十七日迄)  
 更に五日間を延期(五月二日迄)  
 尙更に五日間を加ふ(五月七日迄)  
 炊出しその他による食品の給与  
 (1) 炊出し食品の給与のため左記に對し支出する費用 は一人一日三十四円以内  
 十八日より六日間(四月二十三日迄)  
 更に四日間(ク二十七日迄)  
 尙三日を加ふ(ク三十日迄)  
 計 十三日間
- (二) 被服履具その他生活必需品の給与又は貸与  
 (1) 被服履具その他衣料品の給与又は貸与 基準

世帯別	夏(四月)	秋(八月)
一人世帯	二,100円	二,100円
二人世帯	三,600円	三,600円
三人世帯	四,800円	四,800円
四人世帯	五,800円	五,800円
五人世帯	六,800円	六,800円
五人以上	一,000円	一,000円

(2) 生活必需品の給与又は貸与(現物支給)  
 住宅の焼失、流失、又は洪水による倒壊等の場合

十七日より十日間(四月二十六日迄)  
 更に三日間延長(四月二十九日迄) 計十三日間  
 醫療及助産(四月二十三日迄一週間)  
 (1) 醫療(縣厚生課と日赤にて処理)  
 助産(縣厚生課にて処理)  
 (2) (中略)

(三) 学用品の給与  
 (1) 給与の對象、義務教育(小中、官立学校児童) 一人 二七五円以内  
 埋葬(埋葬のため支出する費用は左の各號に對し 一件につき大人一、二〇〇円以内  
 イ、棺代、ロ、埋火葬料、ハ、壺

(四) 被災者の避難のための移送及び救済用物資等の輸 送(公定価格による賃費を支出することが出来る 救助のため必要な人夫備上げ 公定価格による賃費を支出することが出来る 備考 災害救助の方法は原則として現品を支給 することになつてゐる)

品名	1人	2人	3人	4人	5人	5人以上
蒸器	1	1	1	1	1	1
かまど	1	1	1	1	1	1
能	1	1	1	1	1	1
十能	1	1	1	1	1	1
パイ	1	1	1	1	1	1
菜盤	1	1	1	1	1	1
洗面	1	1	1	1	1	1
七輪	1	1	1	1	1	1
茶碗	1	1	1	1	1	1
茶	1	1	1	1	1	1
パック	1	1	1	1	1	1
薄刃	1	1	1	1	1	1
釜	1	1	1	1	1	1
鍋	1	1	1	1	1	1
世帯別	1人	2	3	4	5	14以上

品名	受入数量	配給回数	配給数量	保有量	備考
毛布	9,815枚	全世帯一枚	5人-6人1枚、7-8人2枚、9人以上3枚	9,634枚	181枚
レシヨン	40,641個	全員一個	6才以上の者一人	39,421個	1,220個
ミルク	23,808罐	1才未満の乳児一人に対し6才未満の幼児一人用として	10個	18,677罐	5,131罐

品名	受入数量	配給回数	配給数量	保有量	備考
大人用	16,387点	1	10,289	6,098	1人平均1点
小人用	17,444	1	6,191	11,252	ク
雑品	(ベーパーミルを含む) 7,990	1	2,676	5,314	①ク ②ネクタイ等小物類

品目	1人	2人	3人	4人	5人	5人以上
毛布	1	1	1	1	1	1
作業用	1	1	1	1	1	1
シャツ	1	1	1	1	1	1
パンツ	1	1	1	1	1	1
タートル	1	1	1	1	1	1
開襟	1	1	1	1	1	1
靴下	2	2	2	2	2	2
木綿	1	1	1	1	1	1
ズボン	1	1	1	1	1	1
婦人用	1	1	1	1	1	1
幼児	1	1	1	1	1	1
シミズ	1	1	1	1	1	1
子供	1	1	1	1	1	1
女児	1	1	1	1	1	1
婦人用	1	1	1	1	1	1
学生服	1	1	1	1	1	1
中学生	1	1	1	1	1	1
女学生	1	1	1	1	1	1
女学生	1	1	1	1	1	1
女学生	1	1	1	1	1	1
女学生	1	1	1	1	1	1
14人以上	7	4	4	5	12	3

11歳以下の子供は学童服のかわりに学生服を



復興へ全力を結集して

緊急臨時市議会

災害対策特別委員会設置

市議会の動き

四月十八日午後四時二十五分災害対策臨時市議会を開会、入江市長より火災の状況並びに緊急措置についで報告諒承を求め、小林議員より議案も市長も一体となつてこの緊急事態を乗り切るため、災害対策特別委員会を設け財政、都市計画、住宅の三部門に分けて対処することを発議し全議員賛成なく決定左の通り委員を選任午後七時十五分開会した。

罹災企業者 融資調査について

転出の手続について

このたび罹災企業者に対し、金融の斡旋を行ひたいと思ひます。つきましては、斡旋の資料として種々調査を必要とします。罹災者希望される向は、罹災者融資申込希望調査表を六月十六日まで、市商工課に提出されるよう御知らせ致します。尚調査表用紙は市商工課に準備しております。

転出の手続について

六月一日以降市外へ転出する場合は、(1)自己の消費量の先渡し(2)七日分の米と(3)転出証明書(転入地へ移行することよつて転出日以降の消費分の

市長メッセージ

「独立最初の憲法記念日に當り改めて被災市民各位に力を知つて居ります。申上げると共に此度の災禍に我等に於て居るであり、より全国各地から寄せられた御教授と御慰問に深く感謝の意を表すものであります。想えば過ぐる大震災の創痍未だ癒えぬ当市が再びこの災禍に見舞はれたことは全く痛恨事といわねばなりません。而しそれだけに灰燼の中から立ち上つた鳥取市民が、如何に努力し、如何に訓練を切り切つて復興させ、禍を転じて福となすかを、全回注視の中にあることと認めます。」

試練を越えて

五月二日、全市民協賛会午後二時三十分開会各課長より市災害対策実施状況について報告を求め、各課長より質疑応答並びに要望があり、続いて陳情に上京する議員団に市議会より各部特別委員より二名参加上京することを決定午後七時十分閉会した。

住宅委員会

一、商店街に対しては住宅金融公庫より一住宅三、四坪四千分二十八億八千万円、国民金融公庫より生業資金として一戸当り八千万円四千分三十二億四、一般に対しては厚生資金一戸当り十、千三百二十二分一億三千二百二十万円、計六十二億一千二百二十万円の融資を要する。

都市計画委員会

一、市において二十一日より二十台、縣より二十台のトラクタを出し土砂の運搬を行う。二、土砂は明徳の下にある堀の埋立、立川地区新設校敷地候補地の埋立、西中と伊吹植物園の間にあ

麦類の統制廃止について

六月一日から麦類の統制が廃止になりました。六月一日以降は麦及麥製品を購入する場合クーポン券は不要です。(商工だより)

被災児童生徒数調

今般の大火で、縣立では猛烈に惜しくも失はれまじし眞に重大なる教育の危機に立ては西中、遷喬、醇風が別表一の如く多数にのぼり、本市は校区再編成の雄大な

学校は焼けたけれど前途に明るい見透し

との説明があり、これについて各議員より活潑な議論が交された。結論は後日に持ち越した。続いて入江市長より、義捐金の配分計画については第一回として世帯制二千円、準世帯制一千円、人各地より続々と見舞金並に見舞品や慰問文が送られて来た。これが当課の分のみでも別表二の通り莫大な数にのぼつて居ります。罹災した生徒達も、これ等の見舞品や慰問文に励まされ、不自由ながらも勉学に励んで居ります。学校の復旧につきては、既に新聞、ラジオで御承知の通り、三階建ての新校舎の建設、更に新設校舎の改修、問題に就て検討努力致して居ります。又、現在二部授業で生徒児童は勿論、市民各位に多大の御迷惑をかけて居ります。この御迷惑を、市民各位に多大の御迷惑をかけて居ります。この御迷惑を、市民各位に多大の御迷惑をかけて居ります。

小学校 罹災者数 合計

中学校 罹災者数 合計

高等学校及び盲ろう学校 罹災者数 合計

罹災児童用品表